

令和4年9月28日（水）

いろいろ発見の日

パソコンで園だよりを書いていると、「園長先生！たいへん！毒キノコがある！！」とばら組2人があわてて職員室に入ってきました。「毒キノコ！？それは大変！どこどこ？連れて行って！」と急いで靴を履き、案内してもらいました。



ついでにと、土山のくぼみからニョキッと生えていました。ホンシメジのようなかわいいキノコが。

「きっと毒キノコだよ。」「赤いのは毒って言ったもん。」「触っちゃだめだよ。」「食べられないの？」と毒キノコ談議に花が咲いていました。



2 cmぐらいのかわいいキノコでした。上からのぞいていた子どもたちは「2個あるよ！」と大発見。下から見たらよく見えました。



キノコを見終わって、またパソコンをしていると、今度は「骨があった！」と、またばら組が3人、やってきました。「ややや、これは本当に骨かも。」真剣な表情で、見せてくれました。



「ねー、前の恐竜がここで絶滅したのかも」「それでプランコの後ろにあったのかも」（豊かな想像力と、「絶滅」という言葉を知っていることに感心した次第でした。）